

2022年10月15日

## 川崎に新しいライブハウスが誕生！

株式会社ホリプロ（本社：東京都目黒区下目黒、代表取締役社長：菅井敦）は、建設中の川崎の新しいライブハウスを2023年10月15日(日)にオープンすることをご案内いたします。

本ライブハウスは「ホリプロ」として初のエンタメホールとなり、名称は新しい才能の開花という願いを含めた「SUPERNOVA 川崎」（読みはスベルノーヴァ）です。

### 【施設概要】

敷地面積約1027平方メートル、延床面積約1580平方メートル地上4階(高さ約14メートル)

川崎市がすすめる「緑のまちかわさき」「音楽のまちかわさき」をそのまま建物コンセプトに。

川崎駅改札口からペDESTリアンデッキ経由で、雨に濡れずに施設まで安全に往来できる。

主に音楽ライブハウスとなる大ホール、催事・会議などに使える小ホール・多目的スペース。

屋上広場は芝生を敷き詰め、誰もが自由に過ごせるスペース。その脇に軽食コーナーを設ける。

災害時を想定した防災備蓄倉庫も設置、避難所としての利用も可能。



【ホリプログループ代表 堀義貴のコメント】

川崎市との出会いからおよそ2年を経て、ホリプログループとして初めて手がけるライブハウスの完成が見えてまいりました。川崎市の皆様、幸区の皆様、近隣町内会・事業所・店舗などたくさんの皆様のご協力をたまわり、また望外の期待を抱えていただき、誠にありがとうございます。

ここに、ライブハウスを中心しつつエンターテインメント企業として、川崎と共に歩むことを宣言いたします。

一夜限りのイベントを行うような関わり方ではなく、川崎の皆様にも末永く楽しんでもらいたいと願っております。

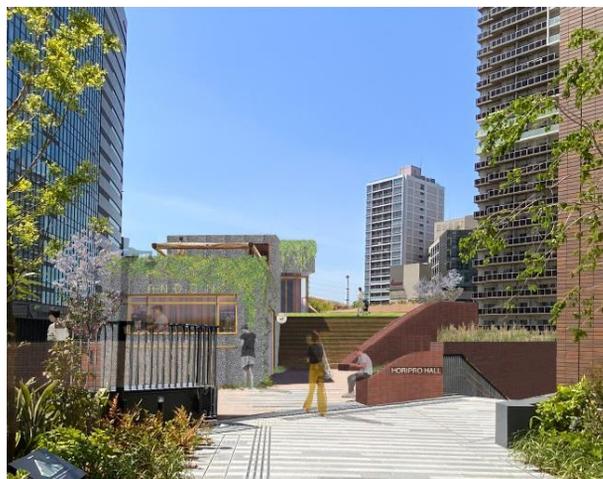
また、ホール名（SUPERNOVA—超新星—）のように、それこそすさまじい輝きを放つような新たな才能に巡り合える場になることを望んでおります。

もちろん、こちらからの願いや望みを一方的に押し広げるのではなく、川崎の皆様の貴重なご意見やご要望を反映しより親しみやすい創造の場を共に育むことができれば、これにまさる喜びはありません。

オーディエンスの皆様にも使い勝手が良いだけでなく、アーティストの皆様にも使い勝手のよいライブハウスになるように様々な工夫を凝らしたつもりであります。

しかしながら、実際にお使いになられて、ご指摘・お叱りを頂戴することもあるかと思えます。そうしたお声を頂戴したり不具合を察知した際には、即座に修正を加え、さらに良いライブハウスに仕立てあげていきたいと考えております。

この挨拶の初心を忘れることなく、エンターテインメント企業として、皆様の期待に応えるよう努めてまいりますので、今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



【株式会社ホリプロの概要】

株式会社ホリプロは「文化をプロモートする人間産業」を理念に、1960年創業。ホリプログループは、当事業部と子会社及び関係会社で構成されており、芸能タレント等のマネージメント、映像制作、音楽制作、演劇等の公演等を主な内容とした事業展開をしています。